

千原児童遊園地 再整備ワークショップ NEWS LETTER vol.2

■千原児童遊園地再整備 第2回ワークショップを開催しました。

【日時】 令和7年12月6日(土) 10:00~12:00

【会場】 千原児童遊園地 【来場人数】 39人

【テーマ】 公園の整備内容について話そう！

当日の様子

地域へのアンケート結果や整備内容(案)を記載したパネルを展示し、参加者から意見を伺いました。



第2回ワークショップ 当日資料(抜粋)

※第1回ワークショップなど、これまでにご意見を踏まえて更新した整備計画案をお示しました。

【入口(モニュメント・ベンチ)】
※姉妹都市の関係性が感じられるデザイン、門の横に姉妹都市の案内板を設置

サイン

SEMBAWA PARK

ロングベンチ

切り芝草 案内板

公園内からの様子

【インクルーシブな遊具】
・跳ねる遊具

【多様な遊び方ができる遊具】
※姉妹都市の関係性が感じられる遊具

【フェンス】イメージ
※飛び出し防止対策

【背ありベンチ】イメージ

【ミストボール】
夏場の涼みや水遊びなどに活用できる、ミストを装備

【植栽樹種(案)】

・ノウゼンカズラ	・サルスベリ	・タツタナデシコ	・シモツケ	・マツバギク
----------	--------	----------	-------	--------

【トイレ】

【水飲み】

■今後の予定

工事着手時期など詳細が決まりましたら、随時お知らせ致します。



区ポータル
当日の資料はこちら
をご確認ください。

【お問い合わせ先】

渋谷区土木部公園課公園整備係
電話 03-3463-3573(直通)

第2回ワークショップ 主な意見のまとめ(抜粋)

※紙面の都合により全てのご意見やご要望を載せておりません。
※同様の内容は集約し、一部表現の修正を行っています。

姉妹都市の関係性を感じられる整備

- ・入口のモニュメントや灯台すべり台はモザイクタイルをもっと使用するなど、**ペルー**の特色をより反映してほしい。
- また、**原宿感**もあるとより良い。
- ・手摺や柵をカラフルにするなど、**カラフル&ポップ感**があると良い。
- ・トイレ、防災倉庫の壁面を子供たちとペイントできると良い。

遊び場の整備

- ・**小学校の授業で提案した「跳ねる遊具」**が反映されており、嬉しい。
- ・ジャンピングマットの管理が懸念。
- ・**鉄棒やうんてい**、ぶらさがり健康遊具などを設置して欲しい。



植栽等について

- ・**日陰になる樹木は、可能な範囲で残してほしい。**
- ・桜を新植してもらえるのは、嬉しい。
- ・かわいい植栽帯の形が良い。
- ・生物多様性の視点も検討してほしい。

その他のご意見

- ・まちの中心にある公園が素敵になるのは良い。
- ・再整備において、子供のために計画してくれれば良い。

設備等に関して

- ・**時計**は設置してほしい。
- ・自転車が歩道に止められてしまうため、**駐輪スペース**はあった方が良い。
- ・憩い広場について、土は汚れてしまうため、**汚れない舗装材**で検討してほしい。

トイレの整備

- ・**明るくして欲しい。**
- ・アートなどで素敵にしたい。

安全面への配慮

- ・**防犯カメラ**を設置して欲しい。
- ・園内等、ライトが欲しい。

整備後の活用について

- ・**子どもたちや地域の人も一緒に、イベントが開催できると良い。**
- ・餅つき大会などを開催したい